



あいさつ

原材料価格の高騰などを背景に、さまざまな商品・サービスの価格が上昇しており、府民生活に大きな影響を及ぼしています。公明党府議団は国の地方創生臨時交付金を活用し、物価高から暮らしを守るための対策を大阪府に緊急要望するなど繰り返し訴え、令和7年度予算に反映されました。※裏面参照 引き続き、皆様から寄せられる貴重なご意見やご要望に誠実に耳を傾けながら、「現場第一主義」をモットーに、大阪が抱える様々な課題や問題の解決に取り組んでまいります。皆様のより一層のご支援を賜りますよう、何卒、お願い申し上げます。

大阪府議会議員 肥後洋一朗



水害対策の強化! 古川雨水幹線バイパス管工事を視察

古川雨水幹線バイパス管の整備ですが、令和6年4月に本掘進を開始し、同年12月に発進立坑(池田西町地内)から到達立坑(中神田町地内)の区間1,880mが完成。本年1月にトンネル内部を視察させていただきました。本工事は、萱島ポンプ場へ効率的に雨水を集めるとともに、寝屋川市西部地域の雨水が集中する古川水路の雨水流量の負担を軽減するために、府道木屋門真線の地下に直径2.4メートルと直径1.0メートルのバイパス管を埋設する工事です。今後、同発進立坑から北上し、池田3丁目地内までの整備工事や、水路から水を取り込む設備の整備工事を行い、令和9年1月に供用開始し同年7月の完成を目指しています。



トンネル内部にて



公明党寝屋川市議会議員団と

高次脳機能障がい支援事業所を視察



高次脳機能障がい者の就労支援事業所「ギフト」(大阪府大東市)を視察し、運営する一般社団法人アイズの白井京子代表理事らと懇談しました。高次脳機能障がいは、病気や事故による脳の損傷で記憶力や集中力などに支障を来す。同事業所は20代~70代の14人が利用し、軽食やアクセサリ類の製造・販売などを行っています。白井代表理事は「高次脳機能障がい者は外見上は障がいがあることが分かりづらい。周囲に障がいを正しく知ってもらえるよう努めている」と話しました。府議会代表質問で子どもの高次脳機能障がいにおける早期発見・早期支援の重要性を訴えました。府は「支援の基盤づくりを進め、地域で安心して生活できるよう支援の充実に取り組む」と答えました。

スポーツで大阪を元気に 寝屋川エンジョイマラソンに出場!



2月16日、「寝屋川エンジョイマラソン 2025」が大阪府営寝屋川公園にて開催されました。私も昨年に引き続き出場しました。大阪府の健康寿命は、男性71.77歳(全国44位)・女性74.95歳(全国40位)と、全国と比較して低迷しています。健康寿命を延ばすには、一人ひとりが健康への関心を高めるとともに、生活習慣の改善に取り組んでいくことが重要です。若い世代から働く世代、高齢者まで、幅広い府民が生涯にわたって主体的な健康づくりに取り組んでもらえるよう、様々な健康づくり事業を実施・推進していきます。

